任意団体「愛水ボランティア」

第18回総会議案書

第1号議案 令和6年度事業活動報告並びに決算報告

1. 令和6年度事業活動報告

No.	区分	内容
1	世話人会	4月16日(火)14時から県国際交流協会団体小交流室において、令和6年度第1回世話人会を開催し、第17回総会と講演会を5月21日(火)午後2時から開催することとしました。
2	啓発活動 (尾張班)	5月3日(祝)「2024 いちのみやリバーサイドフェスティバル」において、尾水事務所に協力して水道 PR 活動を行いました。日時:5月3日(祝)9:30~16:30 (尾張班4名参加)場所:木曽三川公園三派川地区センター活動内容:給水車による応急給水体験、あいちの水・コースターの配布等
3	環境保全 活動	「木祖村友愛会」による植樹活動に参加しました。 日時:5月18日(土) (参加人数:4名) 場所:長野県木祖村 活動内容:楓の植樹
4	総会講演会	5月21日(火) 午後2時より第17回総会及び講演会を開催しました。(参加者40名) 場 所:名古屋市市民活動推進センター集会室 内 容:定例総会(議案書の審議) 講 演:講師:建設局上下水道課指導管理室職員 演題:「最近の水道行政の話題について」
5	世話人会	5月21日(火)総会終了後に同会場にて、新世話人による令和6年度第2回世話人会を開催しました。 議題:木祖村水源地環境保全活動、事業計画推進体制等
6	啓発活動 (三河班)	5月25~26日豊川市「おいでん祭り」において、東水事務所 に協力して水道PR活動を行いました。(三河班計4名参加) 日時:5月25日(土)・26日(日)10時~16時 場所:豊川市民球場グランド 活動内容:水道クイズ、パネル展示、あいちの水の配布等
7	啓発活動 (尾張班)	水道週間に先立ち、尾水事務所に協力して街頭 PR 活動を行いました。 (尾張班 5 名参加)日時:5月27日(月)10時半~14時半場所:(午前)近鉄蟹江駅前 (午後)海部総合庁舎活動内容:あいちの水、チラシの配布等

No.	区分	内容			
8	啓発活動 (三河班)	水道週間に先立ち東水事務所及び西水事務所に協力して街頭活動を行いました。 (三河班計5名参加 [東三河地区]5月29日(水)午前7時45分~ 豊橋駅東口(参加者2名) 活動内容:あいちの水、チラシの配布等 [西三河地区]5月31日(金)午前10時~ イトーヨーカドー安城店(参加者3名) 活動内容:あいちの水、給水袋、チラシ配布			
9	啓発活動 (愛水班)	水道週間に先立ち愛水事務所に協力して街頭 PR 活動を行いました。 (愛水班計 7 名参加) [尾張旭地区] 5 月 30 日 (木) 午後 4 時~ 名鉄尾張旭駅前(参加者 4 名) [知多地区] 5 月 31 日 (金) 午後 4 時~ 名鉄太田川駅前 (参加者 3 名) 活動内容:あいちの水、チラシの配布等			
10	世話人会	8月20日(火) 午後2時より県国際交流協会団体小交流室において、令和6年度第3回世話人会を開催しました。 議題:秋期研修会企画案の検討等			
11	防災訓練 (尾張班)	9月4日(水)に尾水事務所が、小牧広域調整池で実施した地震 防災訓練に、尾張班の会員4名が参加しました。			
12	世話人会	9月24日(火) 午後2時より県国際交流協会団体小交流室において、令和6年度第4回世話人会を開催し、秋期研修会の概要を決定しました。			
13	秋期研修会 (尾張班)	秋期研修会を下記のとおり開催しました。(参加会員32名) 日時:11月12日(火) 金山駅(9:45集合)~名古屋駅(16:00解散) 【研修内容】 新たに尾張旭出張所敷地内に整備された愛知県企業庁の水道災 害活動拠点及び管路研修施設の視察等 ①水道災害活動拠点の視察 ②管路研修施設の視察 ③しだみ古墳群ミュージアム見学 ④屋外古墳ガイドツアー ※研修終了後自由参加の懇親会を開催(参加会員30名)			
14	防災訓練 (愛水班)	11月22日(金)に愛水事務所尾張旭出張所と県水道北部ブロック協議会が瀬戸広域調整池で開催した合同防災訓練に、愛水班(尾張旭地区)の会員3名が参加しました。			

No.	区分	内容			
15	世話人会	12月17日(火)午後2時より県国際交流協会団体小交流室において、令和6年度第5回世話人会を開催し、冬期研修会の概要を決定しました。			
16	その他	1月22日(水)にフジクリーン工業㈱の広報誌「水の話」(春号)への活動紹介掲載の取材を受けました。(代表、事務局対応)			
17	冬期研修会 (三河班)	冬期研修会を下記のとおり開催しました。(参加会員等 42 名) 日時: 2月4日(火)午後2時~ 場所:名古屋市市民活動推進センター集会室 【研修内容】 講演① 演題:「カーボンニュートラルあいち」の実現に向けた 愛知県の取組について 講師:愛知県環境局職員 講演② 演題:カーボンニュートラルの実現に向けた企業庁の取組 ~矢作川・豊川カーボンニュートラルプロジェクト~ 講師:愛知県県企業庁職員 ※研修終了後に自由参加による懇親会を開催(参加会員 29 名)			
18	その他活動 (愛水班)	2月5日(水)名古屋市南区の白水小学校において、(株)スミ設備が主催した木曽川の源流木祖村から運んだ雪による滑り台作りに参加しました。(愛水班会員3名参加)			
19	啓発活動 (愛水班)	- 1項事務所が主催する水頂恩発活期 (あいちの)水配布・クイスフ			
20	世話人会	3月11日(火)午後2時より第6回世話人会を開催しました。 議題:新規会員勧誘、第18回総会・講演会、世話人の交代等			

2. 令和6年度決算

1) 収入の部 (単位円)

項目	予算額 A	決算額 B	対予算比 B/A	備考
	A	D	D/A	
本事業の事業収入	1 54,000	154,000	100.0%	会費 2,000 円×75 人 入会 2,000 円×2 人
備品購入負担金	4,000	4,000	100.0%	帽子・安全ベスト等 2,000 円×2 人
				秋季研修会 2、000 円
活動参加費	68,000	6 6,000	97.1%	×32 人 環境保全活動 2,000 円
前年度繰越金	44,943	44,943	100.0%	
その他	5 7	2 8	49.1%	利息
収入合計	271,000	268,971	9 9.2 %	

2)支出の部 (単位円)

項目	予算額	決算額	対予算比	備考
- FR - I	A	В	B/A	HIN A
(1)水道啓発活動費	10,000	2,790	27.9%	お茶等補助
(2)災害支援活動費	6,000	0	0 %	
(3)研修等活動費	205,000	183,600	8 9.6 %	環境保全活動 冬期研修会,秋期研修会
(4)会議費	24,000	28,790	1 2 0.0%	総会 世話人会
(5)備品購入費	1,000	0	0 %	
(6)通信費	10,000	5,263	5 2.6 %	切手、はがき、封筒等
(7)保険料	13,000	12,600	96.9%	ボランティア保険
(8)事務費	1,000	0	0 %	
(9)予備費	1,000	0	0 %	
支出合計	271,000	2 3 3,0 4 3	86.0%	

注) 収支差金 35,928円は翌年度に繰越

監査報告

任意団体愛水ボランティアの令和6年度収支決算について、証票ならびに関係書類を精査したと ころ、適正に処理されていることを確認しました。

令和7年4月10日

監査員 津田 健司

第2号議案 令和7年度事業活動計画並びに予算

1. 令和7年度事業活動計画

1) 総会・講演会の開催

開催日:令和7年5月20日(火)

場 所:名古屋市市民活動推進センター集会室

(ナディアパーク デザインセンタービル6F)

議 題:1)令和6年度事業活動並びに決算報告

2) 令和7年度事業活動計画並びに予算

3)役員の改選

4) その他

講演会:(講師)企業庁水道計画課職員

(演題)「最近の企業庁の取り組み」

2) 大規模地震時における水道実務経験者協力制度等に基づく活動

(参加予定会員数延30名)

① 企業庁全体防災訓練

実施日:未定場 所:未定

② 水道事務所主催防災訓練

実施日:9月を中心に実施見込み

3) 啓発活動(参加予定会員数 延べ20名)

① 水道週間における企業庁のPR活動の支援 (県企業庁、愛知水と緑の公社との協働)

実施日:5月~ 未定

班 名		日	時	活動場所
愛水班	5月	日()		(尾張旭地区)名鉄尾張旭駅前
	5月	日()		(知多地区) 名鉄太田川駅前
尾張班	5月	日()		
三河班	5月 5月	日() 日()		(西三河地区)仆-ヨーカト・一安城店 (東三河地区)豊橋駅東口

② 5月3日(祝)

「一宮リバーサイドフェスティバル」で企業庁と協働で啓発活動:尾張班

③ 5月24日(土)~25(日)

豊川「おいでん祭」で企業庁と協働で啓発活動:三河班

④ 令和8年3月(予定)

知多市佐布里池梅まつりで企業庁と協働で啓発活動:愛水班

4) 環境保全事業

① 水源地における環境保全活動

「木祖村友愛会*」の植樹活動や木曽川の清掃活動等に参加。

実施日:5月17日(土)

場 所:長野県木曽郡木祖村

活動内容:植樹活動

参加人数:5名

※東海地区在住の木祖村関係者(出身者以外の者も入会可能)で構成。情報交換、親

睦のほかに木祖村発展に寄与する事業を行っている。

② 清掃活動等各種イベント参加

1) クリーンアップ大作戦

実施日:10月(予定)

場所:矢作川(明治用水)、豊川、木曽川

2) 水源等清掃活動

実施日:令和8年2月(予定)

場所:佐布里水源の森、

実施日:未定 場所:浄水場等

5) その他の事業活動

① 秋期研修会(参加予定会員数30名)

開催時期:11月中旬を予定

開催場所:未定

② 冬期研修会(参加予定会員数40名)

開催時期:2月中旬を予定

開催場所:未定

- ③ 小学校での木祖村の雪を使用した滑り台作りに参加
- ④ その他
 - ・世話人会を随時開催
 - ・ボランティア保険への加入

2. 令和7年度予算

1)収入の部 (単位円)

項目	予算額	前年度決算額	備考
本事業の事業収入	150,000	154,000	会費 2,000 円×73 人 入会 2 人
備品購入負担金	4,000	4,000	帽子・安全ベスト・ジャンパー等
活動参加費	95,000	66,000	環境保全活動 1,000×5人 秋期研修 3,000 円×30人
前年度繰越金	35,928	44,943	
その他	7 2	2 8	利息等
収入合計	285,000	268,971	

2) 支出の部 (単位円)

項目	予算額	前年度決算額	備考
(1)水道啓発活動費	1 0,0 0 0	2,790	お茶等補助等
(2)災害支援活動費	6,000	0	
			環境保全活動 28,000円 (相乗り車代 10,000円×2台, 参加費 1,000円×5人, 木祖村友愛会会費 3,000円) 秋期研修会 174,000円
(3)研修等活動費	2 1 2,0 0 0	183,600	冬期研修会 10,000 円
(4)会議費	30,000	28,790	総 会 10,000円 世話人会 20,000円
(5)備品購入費	1,000	0	
(6)通信費	1 0,0 0 0	5,263	切手、はがき、封筒等
(7)保険料	14,000	12,600	ボランティア保険
(8)事務費	1,000	0	
(9)予備費	1,000	0	
支出合計	285,000	2 3 3,0 4 3	

第3号議案 役員の改選

1 世話人の改選

世話人 杉浦誠治が退任し、新たに杉本靖文が就任します。 なお、杉浦誠治は監査員に就任します。

【令和7年度役員名簿】

役名	氏 名	電話番号	携帯電話番号	担当班	備考
世話人代表	種村 充誉広	1000-11-0007	1007-01-000.	総括	愛水班
世話人	森井 秀幸	186-703-7040 186-707-750	100 CT 100	愛水班	
世話人	宇野 和峰	182-762-7500	100-700-7100	愛水班	
世話人	杉本 靖文	100 100 1400	100 100 140	愛水班	新任
世話人	小瀬村 昌治	DOM: HOLLED	ESSENCE AND	尾張班	
世話人	長谷川 勝正	180-0-400	1901-01-000	尾張班	
世話人	大藤 毅	Hotelstride.	DATE STORE	尾張班	
世話人	近藤 修	1804-03-018	1504-00-001	三河班	
世話人	近藤 昭次	10012-02-0307 10012-02-0307	10012-02-120-	三河班	
世話人	尾平 淳一	1502-01-025	1903-03-035	三河班	

2 令和7年度体制について

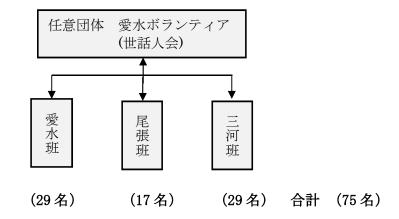
本総会以降、世話人代表に種村充誉広が就任します。

その他、会計 宇野和峰、監査員 杉浦誠治、事務局 小瀬村昌治、長谷川勝正が担当します。

その他

1 連絡体制と会員名簿

1) 連絡体制



2) 会員名簿

会員数

令和7年度愛水ボランティア会員名簿

令和7年5月20日現在の会員総数75名(新規会員は氏名欄に☆印、世話人は太字で表示)

一	20 口現住の会員総数	- /5 石 (新規芸員は氏名懶に登印、世話人は太子で表示) 			
愛水迅	王(29 名)	尾張班(17 名)	三河班	H(29 名)	
氏 名	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名	
河村 民夫	堀端 繁春	脇田 惇一	黒田節男	飯窪 正純	
野田静市	加古 慶治	中野 秀秋	畔柳 良一	金子 實	
伊藤 和義	三輪 彰一	杉浦 美昭	松井 繁明	岩田 好夫	
今津 孝	舩木 堅太郎	川崎宗雄	鈴木 清美	齋竹 龍雄	
森島 信雄	山田 良一	伊神 英治	中山 博人	小川 守	
倉田 弘志	工藤 通子	杉本 幸誠	近藤 博英	谷山 健二	
杉浦 誠治	森本 尚也	亀山 正広	前島 基樹	岡野 清彦	
西脇 幹人	田口 晶一	原田 宏	櫻井 勝	河邉 廣明	
鈴木 幹治	八木 裕嗣	白井 芳明	土井 政明	津田 健司	
森井 秀幸	森 文利	平松 尚司	杉浦 康夫	坂部 逸夫	
西 哲哉	吉野 健	小瀬村昌治	近藤 博信	☆柴田 竜之	
伊藤 敏宏	寺田 壽	吉村 宗俊	伊奈 克芳		
	種村充誉広	長谷川勝正	古沢 猛		
	児玉 正三	大藤 毅	土井 康夫		
	宇野 和峰	尾平 淳一	近藤修		
	杉本 靖文	山田 俊郎	梅村 年幸		
	塚原 康仁	☆岩田 昭仁	近藤 昭次		
		1	山田 智久		

総 計 75名

2 最近の活動状況

4月22日 (火) 世話人会 (総会開催について) 5月 3日 (祝) 「一宮リバーサイドフェスティ 「一宮リバーサイドフェスティバル」で啓発活動

(尾張班4名参加)

5月17日(十) 木祖村で環境保全活動(会員5名参加)

3 その他

任意団体「愛水ボランティア」設置規約

(名 称)

第1条 本会は、任意団体「愛水ボランティア」と称する。

(目 的)

第2条 本会は、愛知県企業庁の所管する「大規模地震時における水道実務経験者協力制度」(以下 「協力制度」という。)の効果的な運用を図るとともに水源環境の保全、水道についての啓発など 安全で安定した水道用水及び工業用水の供給に寄与することを目的とする。

(会 員)

- 第3条 本会は、原則として愛知県企業庁の水道用水供給事業ならびに工業用水道事業に携わった 退職者のうち、本会の目的に賛同した者をもって構成する
 - 2 本会への入退会については、世話人会の審議を経て決定する。

(役 員)

- 第4条 本会を運営するため、世話人10名程度を置くこととし、総会において選出する。そのうち 1名を世話人の互選により代表者とする。
 - 2 代表者は本会の運営を総括する。
 - 3 世話人は、代表を補助し、本会の運営上必要な事項について審議する。

- 第5条 本会の運営状況の確認、会員相互の連携強化、情報交換等を図るため、年1回総会を開催 する。
 - 2 本会の運営上必要な事項について審議するため、必要の都度世話人会を開催する。

(業務)

- 第6条 本会の目的を遂行するため、主体的活動として次の業務を行う。
 - ① 協力制度に基づく地震防災対策の支援
 - ② 環境保全事業
 - ③ 水道についての啓発活動
 - ④ その他水道事業の発展に資する各種支援事業

(報酬等)

第7条 本会設置の趣旨に鑑み、活動に対する報酬は原則無償とする。

- 第8条 本会運営上必要となる経費については、会費、寄付金等をもって充てる。
 - 2 会費は、1人につき年額2,000円とする。
 - 3 会計年度は、4月1日から翌年3月31日までとする。

(その他)

第9条 本会の事務局は、代表者宅とする。

附則

- 1、この規約は、平成19年12月1日から施行する。
- 2、この規約は、平成20年4月1日から施行する。
- 3、この規約は、平成24年5月15日から施行する。
- 4、この規約は、令和 5年5月23日から施行する。